

付 録

Web公開情報（2012年3月31日現在）

名 称	URL	備 考
農業環境インベントリーシステム	http://hpc234.niaes.affrc.go.jp/nric/main.asp	一般公開
土壌モノリスデータベース	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/soil/monolith/index.htm	一部公開
土壌モノリス作成法改訂版	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/soil/Document/method.pdf	一般公開
土壌保全調査事業等優良成果	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/soil/TEITENSokuho/index.html	一般公開
土性図目録	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/soil/Document/Fesca.pdf	一般公開
農耕地土壌分類（第三次改訂版）	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/soil/laboratory/Informations.html	一般公開
農耕地土壌分類（第三次改訂版）英語版	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/soil/Document/Classification.pdf	一般公開
農業統計情報メッシュデータ閲覧システム	http://agrimesh.dc.affrc.go.jp/	一般公開
土壌情報閲覧システム	http://agrimesh.dc.affrc.go.jp/soil_db/	一般公開
農環研標本館所蔵タイプ標本データベース	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/insect/inssys/typelst.htm	一部公開
三橋ノート画像データベース	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/insect/inssys/m_note01.html	一部公開
日本産オオアブラムシ属のチェックリスト及び種の検索表	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/insect/key_cinara/main.htm	一般公開
日本産ヒョウタンカスミカメ族の図説検索	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/insect/illust_keys/pilophorini/key_pilophorini01.html	一般公開
マメハモグリバエ寄生蜂の図説検索	http://cse.cryo.affrc.go.jp/konishi/main.htm	一般公開

名 称	URL	備 考
微生物インベントリー (<i>microForce</i>)	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/microorg/index.html	一般公開
農業環境技術研究所所蔵 微生物さく葉標本目録	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/microorg/specimen/index.html	一般公開
日本野生植物寄生・共生 菌類目録 (日本語版)	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/microorg/mokuroku/mokuroku.html	一般公開
同 (英語版)	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/microorg/eng/mokuroku-e.html	一般公開
日本産糸状菌類図鑑 (日 本語版)	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/microorg/mokuroku/zukan.html	一般公開
同 (英語版)	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/microorg/eng/zukan-e.html	一般公開
農業環境用語事典	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/center/glossary/index.html	一般公開
農業環境モニタリングマ ニュアル	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/center/mmanual/index.html	一般公開
植物の金属元素含量に関 するデータ集録	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/center/hvymetal/index.html	一般公開
土壌線虫画像データベー ス; 属レベル簡易同定の ための形質一覧表	http://www.niaes.affrc.go.jp/inventry/nemapics/	一般公開
栽培歴データベース	http://dccw.dc.affrc.go.jp/	一般公開
エコシステムデータベー ス (英語版)	http://ecomdb.niaes.affrc.go.jp/	一般公開
アジア・太平洋外来生物 データベース (APASD) (英語版)	http://apasd-niaes.dc.affrc.go.jp/	一般公開
外来植物図鑑 (国が特定 外来生物、要注意外来生 物に指定した植物)	http://www.niaes.affrc.go.jp/project/plant_alien/book.html	一般公開
自然植生の純一次生産力 と農業気候資源の分布	http://www.niaes.affrc.go.jp/topics/g7/clmres.html	一般公開

第1回 4月28日

1) 河川性植物の多様性に合流が及ぼす影響に関する研究

A study of effects of river confluences on plant diversity in river ecosystems.

大澤 剛士

河川の合流は自然河川であれば必ず存在する一般的な地形ですが、その存在は河川生態系における生物多様性の維持に重要な役割を持っています。本セミナーでは、演者がこれまで行ってきた河川の合流と植物の種多様性に関する研究を紹介したいと思います。

2) 糸状菌の硫黄還元反応に関わるグルタチオン系の機能解析

The function of the glutathione system involved in filamentous fungal sulfur reduction

佐藤 育男

近年、カビが低酸素条件下で元素状硫黄を還元し、硫化水素を生成する現象が見出されている。演者はカビの硫黄還元反応に関与する酵素を特定し、グルタチオン系がこの反応に関わることを明らかにした。また、好気条件下でのカビのグルタチオン系の機能についても解析したので紹介する。

第2回 5月28日

1) 盗み寄生者チリイソウロウグモにおける宿主適応に伴う形質分化の仕組み

Host-associated trait differentiation in the kleptoparasitic spider *Argyrodes kumadai*

馬場 友希

イソウロウグモ類 (*Argyrodes*) は他の造網性クモ類の網に侵入して餌を盗むというユニークな生活様式をもつ。この仲間は餌環境及び、物理的生息環境を宿主の網に依存しているため、宿主の網はイソウロウグモ類の適応度に影響し、採餌形質をはじめとする諸形質の進化に影響を与えている可能性がある。演者は、地域によって系統の異なる宿主を利用するチリイソウロウグモ (*Argyrodes kumadai*) を用いて、上記の可能性を個体群比較により検討した。本セミナーではその研究成果について紹介する。

2) 植物病原菌を利用したヨーロッパにおけるイタドリの伝統的 생물防除

Potential for classical biological control of Japanese knotweed (*Fallopia japonica*) in Europe using phytopathogenic fungi

黒瀬 大介

近年、日本起源のタデ科植物であるイタドリが欧米諸国で大繁殖しており、その被害拡大が深刻となっている。しかし、除草剤による化学的防除法では本雑草の蔓延を防ぐことが困難な状況にある。演者はこれまで日本のイタドリに寄生する植物病原菌を活用した伝統的 생물防除に関する研究に取り組んできた。本セミナーではその成果について紹介する。

第3回 6月23日

1) アジア東洋区におけるリンゴカミキリ属の分類学的再検討

A Taxonomic Study on the Genus *Oberea* of the Oriental Region of East Asia (Coleoptera, Cerambycidae)

栗原隆

リンゴカミキリ属は世界で280種余り知られる大属である。幼虫は生きた植物体を加害するため、日本においてもナシなどの果樹やツツジ類の害虫として知られる種を含んでいる。本属は互いに似た種が多いにもかかわらず、これまでにいくつかの外部形態や色彩によって種を分けられてきたため、多くの混乱をきたしている。本セミナーでは、東アジア東洋区について検討を行った結果の一部について紹介する。

第4回 7月21日

1) 生態系観測データのためのエコインフォマティクス

Ecoinformatics for Ecosystem Observation Data

小川安紀子 (国立環境研究所)

エコインフォマティクスは、生態学のための情報学です。現在、様々な地球環境問題の解決策が求められる中、生態系の構造と機能をよりよく理解し、また人為攪乱・地球変動などへの応答予測などを目的として、生態系を様々な側面から統合的に観測しようとする動きが加速しています。多種多様な、また長期にわたる生態系観測データを効率的に統合研究に活かすための手法がエコインフォマティクス研究者によって開発されています。長期生態学研究(LTER)コミュニティを中心に開発され、徐々に生態学データ共有の標準技術となりつつあるエコインフォマティクス技術の紹介をします。

第5回 特別セミナー 10月24日

1) エコバランスモデルによる窒素・炭素循環において生じる環境負荷の定量的評価

Quantitative evaluation of environmental load in CN cycles using ecobalance model

木村園子ドロテア (東京農工大学 准教授)

環境負荷と生産量の関係を定量的に比較する手法としてのエコバランス評価について、そのアイデアと例について話題提供をします。

第6回 10月20日

1) 森林と海とのつながり

Interaction between forest and ocean

山北 剛久 ((独) 森林総合研究所 森林昆虫)

全国スケールで流域環境と沿岸生物の分布との関係を明らかにするために、流域ごとの陸域の土地利用と海側の環境要因を合わせ、藻場の成立要因の解析を行った。その結果モニタリングが進んでいる水質以外に風波や地形、陸域の影響の重要性が明らかになった。また、生活史を海・陸双方に依存する半陸生ガニの分布ポテンシャルを示し、生き物を通じた森と海とのつながりの可能性について議論する。

第7回 11月24日

1) 農業環境インベントリーと空間統計学的手法を用いた農耕地における土壤炭素賦存量の予測

Estimation of Soil Carbon Stock in Japanese Agricultural land using Agro-Environmental Inventories and geostatistical method

高田 裕介

持続的な農業生産および地球温暖化対策の両側面から、農耕地における土壤炭素賦存量を高精度で予測することが望まれている。本研究では、これまで長年にわたって集積された土壤情報データベースや耕地面積統計などの農業環境インベントリーと空間統計学的手法を組み合わせることで、従来法と比較してより高精度な土壤炭素賦存量の予測手法を開発した。

第8回 1月19日

1) ドレスデン動物学博物館におけるゾウムシ類の標本調査およびコレクション管理システムとアウトリーチプログラムに関する調査

Examination of weevil specimens and survey of collection management system and outreach programs at Museum fur Tierkunde Dresden

吉武 啓

私は、2010年8月16日から11月14日にかけて、昆虫類の重要な標本コレクションを擁するドレスデン動物学博物館（ドイツ・ザクセン州）に滞在し、ゾウムシ類を中心に所蔵標本の調査を行った他、同博物館の昆虫部門におけるコレクション管理システムとアウトリーチプログラムについても調査した。今回はその調査結果について報告する。

2) パネルデータ分析を用いた水田への有機物資材投入量を決定する要因に関する考察

A panel data analysis of the factors controlling organic amendments application in paddy rice field in Japan

レオン 愛

農耕地土壌での炭素貯留を全国的に推定するためには、有機物投入量の状況（堆肥の投入量等）を把握する必要がある。そのためには、ベースラインとなる1990年とその前後と比べてどのように変わっているかについても把握する必要がある。本研究では、農水省により「土壤環境基礎調査」の一部として実施された「土壤管理実態調査」のアンケートデータ（1979-1998）を用い、(1) 水田への有機物資材投入量の長期的な変化、(2) パネルデータ分析を用いた有機物資材投入量を決定する要因の考察、(3) これら要因の有機物資材投入量への総合的な影響について検討した。

研修会：土壌調査法現地研修会

開催趣旨：主に公立農業試験場の土壌肥料研究者等の土壌調査・分類に関する資質向上を目指して、作物生産及び環境保全等の広い視野に立った土壌調査技術を習得するために研修会を開催する。

開催時期：平成 22 年 11 月 9 日（火）～10 日（水）

開催場所：諫早市内現地圃場、長崎県農業大学校および長崎県農林技術開発センター

共 催：独立行政法人農業環境技術研究所、土壌保全調査事業全国協議会

協 力：長崎県農林技術開発センター

参加者：107 名（農環研 7 名、農研機構 9 名、農水省 3 名、家畜改良センター 6 名、都道府県農業試験場 79 名、土壌保全調査事業全国協議会 3 名）

内 容：

11 月 9 日（火） 9:00～17:00

土壌調査法現地研修

黄色土の樹園地土壌、水田土壌の調査

諫早干拓地土壌の調査

講師：小原 洋・大倉利明・高田裕介（農環研）、太田 健（中央農研）

11 月 10 日（水） 8:30～12:30

関連情報研修（ホテルセンリュウ会議室）

日本の土壌調査事業と国際的枠組み

谷山一郎（農業環境技術研究所）

農耕地土壌分類第 3 次改訂版の分類名同定法

小原 洋（農業環境技術研究所）

現地研修の講評

大倉利明（農業環境技術研究所）

草地土壌定点調査の概要

寶示戸雅之（畜産草地研究所）

長崎県の土壌の概要

藤山正史（長崎県農林技術開発センター）

諫早湾干拓地の土壌改良

山田寧直（長崎県農林技術開発センター）

長崎県諫早市周辺において、黄色土、灰色低地土の計 6 断面を題材とし、土壌断面調査法の実習を行った。参加者が 100 名を超えたため、現地研修では 2 班体制で行い、時間配分を工夫し多人数で土壌を観察する事ができるようにした。今回の現地研修と座学研修によって、農耕地土壌分類第 3 次改訂版による土壌の判定や分類の命名に対する理解が深まったと考えられる。



黄色土の断面観察



諫早湾の干拓地土壌

研究成果の発表

(1) 査読論文

表 題	著 者	発表誌名 (出版元)	巻 (号)	頁	発行 年月
A practical estimating method of the dose-response curve between inoculum density of <i>Plasmodiophora brassicae</i> and the disease severity for long-term IPM strategies,	Seiya Tsushima, Hiroharu Murakami, Takayuki Akimoto, Mitsuhiko Katahira, Yukiko Kuroyanagi, Yoshihiro Shishido	JARQ-JAPAN AGRICULTURAL RESEARCH QUARTERLY	44 (4)	383- 390	2010
Real-time PCR for differential determination of the tomato wilt fungus, <i>Fusarium oxysporum</i> f. sp. <i>lycopersici</i> , and its races	Keigo Inami, Chizu Yoshioka, Yasushi Hirano, Masato Kawabe, Seiya Tsushima, Tohru Teraoka, Tsutomu Arie	JOURNAL OF PLANT PATHOLOGY, SPRINGER	76	116- 121	2010
<i>Nocardioides</i> sp. strain WSN05-2, isolated from a wheat field, degrades deoxynivalenol, producing the novel intermediate 3-epi-deoxynivalenol.	Yoko Ikunaga, Ikuo Sato, Stephanie Grond, Nobutaka Numaziri, Shigenobu Yoshida, Hiroko Yamada, Syuntaro Hiradate, Morifumi Hasegawa, Hiroaki Toshima, Motoo Koitabashi, Michihiro Ito, Petr Karlovsky, Seiya Tsushima	APPLIED MICROBIOLOGY AND BIOTECHNOLOGY	89 (1)	419- 427	2010
ゲルと作成時の温度がDGGEのバンドラインの歪みに及ぼす影響	松下裕子, 森本晶, 包智華, 對馬誠也	土と微生物	64 (2)	107- 112	2010
Method for simple and rapid enumeration of total epiphytic bacteria in the washing solution of rice plants.	Rieko Niwa, Shigenobu Yoshida, Naruto Furuya, Kenichi Tsuchiya, Seiya Tsushima	CANADIAN JOURNAL OF MICROBIOLOGY	57 (1)	62- 67	2010

Biological control for rice blast disease by employing detachment action with gelatinolytic bacteria	Saki Shimoi, Kanakano Inoue, Hiroko Kitagawa, Msanori Yamasaki, Seiya Tsushima, Pyoyun Park, Kenichi Ikeda	BIOLOGICAL CONTROL	55	85-91	2010
Validation and modification of soil organic matter model in Asia	Yasuhito SHIRATO	PEDOLOGIST (ペドロジスト)	53 (3)	76-79	2010
11種の水稲用除草剤の確率的生態リスク評価	永井孝志, 稲生圭哉, 横山淳史, 岩船敬, 堀尾剛	日本リスク研究学会誌	20 (4)	279-282	2010
1973年から2001年までの地目改変に伴う土壌群分布面積の変動特性の解析	高田裕介, 小原洋, 中井信, 神山和則	日本土壌肥科学雑誌	82 (1)	15-24	2010
わが国の赤黄色土における粘土集積層と風化変質層の分類学的位置づけ	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 神山和則, 浜崎忠雄, 小原洋	ペドロジスト	54 (1)	11-20	2010
Effects of horse grazing on plant species richness and abundance of <i>Iris setosa</i> in a boreal semi-natural grassland, Japan	Atsushi Shoji, Haruo Hayashi, Kazunori Kohyama, Hiroyuki Sasaki	GRASSLAND SCIENCE	57 (1)	1-8	2010
詳細土壌区分図による農耕地土壌分類下位カテゴリーの細分-群馬県利根郡片品村を事例として	鹿沼信行, 庄司正, 小林逸郎, 戸上和樹, 神山和則, 谷山一郎, 大倉利明	ペドロジスト	54 (2)	73-82	2010
1973年から2001年までの地目改変に伴う土壌群分布面積の変動特性の解析	高田裕介, 小原洋, 中井信, 神山和則	日本土壌肥科学雑誌	82 (1)	15-24	2010

1973年から2001年までの地目 改変に伴う土壌群分布面積の 変動特性の解析	高田裕介, 小原洋, 中井 信, 神山和則	日本土壌肥科学雑誌	82 (1)	15-24	2010
A new <i>Euryarthrum</i> (Coleoptera, Cerambycidae) from Sabah, East Malaysia	Hiraku Yoshitake Tatsuya NIISATO	ELYTRA	38 (1)	3-8	2010
Evolution of host utilization patterns in the seed beetle genus <i>Mimosestes</i> Bridwell (Coleoptera: Chrysomelidae: Bruchinae)	Toshihide Kato, Arturo Bonet, Hiraku Yoshitake, Jesus Romero-Napoles, Utsugi Jinbo, Motomi Ito, Masakazu Shimada	MOLECULAR PHYLOGENETICS AND EVOLUTION	55 (3)	816- 832	2010
ニッポンシロシンクイ(新称) の再発見とモモシンクイガの 合成性フェロモントラップに 誘殺されるシンクイガ類(鱗翅 目: シンクイガ科)	那須義次, 玉嶋勝範, 柴 尾学, 吉松慎一, 内藤尚 之	日本応用動物昆虫学 会誌	54 (3)	115- 126	2010
Differences in distribution patterns around river confluences among hydrophilic vegetation groups	Takeshi Osawa, Hiromune Mitsuhashi, Hideyuki Niwa, Atushi Ushimaru	ECOLOGICAL RESEARCH	25 (6)	116 1- 116 9	2010
Enhanced diversity at network nodes: River confluences increase vegetation-patch diversity	Takeshi Osawa, Hiromune Mitsuhashi, Hideyuki Niwa, Atushi Ushimaru	The Open Ecology Jour	3	45-48	2010
コンクリート河川におけるゲ ンジボタルとカワニナの生息 場所再生の試み-簡易水制の設 置方法と効果検証	久加朋子, 清水洋平, 大 澤剛士, 石田裕子, 佐々 木宏展, 稲本雄太, 三橋 弘宗	人と自然	21	159- 165	2010

(2) その他の論文

表 題	著 者	発表誌名 (出版元)	巻 (号)	頁	発行 年月
eDNAによる農耕地土壌の生物 性解析・評価手法の開発, 土と 微生物	對馬誠也	土と微生物	64 (2)	64- 69	2010

Real-time PCR for differential determination of the tomato wilt fungus, <i>Fusarium oxysporum</i> f. sp. <i>lycopersici</i> , and its races	Keigo Inami, Chizu Yoshioka, Yasushi Hirano, Masato Kawabe, Seiya Tsushima, Tohru Teraoka, Tsutomu Arie	JOURNAL OF PLANT PATHOLOGY	76	116- 121	2010
リアルタイムPCRによるトマト萎凋病菌レースの特異識別	稲見圭悟, 吉岡千津, 寺岡徹, 有江力, 平野泰志, 川部眞登, 對馬誠也	植物防疫	64 (5)	311- 318	2010
農地管理による土壌炭素貯留効果と気候変動の緩和	白戸康人	日本LCA学会誌 (Journal of Life Cycle Assessment, Japan)	7 (1)	11- 16	2011
包括的土壌分類 第1次試案, 農業環境技術研究所報告	小原洋, 大倉利明, 高田裕介, 神山和則, 前島勇治, 浜崎忠雄	(独) 農業環境技術研究所	29		2011
Two-year monitoring of the vertical distribution of ammonia in the atmosphere above an intensive dairy farming area in central Japan	Masayuki Hojito, Kentaro Hayashi, Shoji Matsuura, Kazunori Kohyama	大気環境学会誌, (社) 大気環境学会	45 (4)	160- 170	2010
近年の日本・都道府県における窒素・リン酸フローと余剰窒素・リン酸の傾向に関する算出方法とデータベースおよび運用例	三島慎一郎, 神山和則	農業環境技術研究所報告, (独) 農業環境技術研究所	27		2010
アジアにおける多様な土壌と我が国ペドロジストによる研究の最前線	浜崎忠雄, 大倉利明, 三浦憲蔵	4. フィリピンにおける最新土壌研究 熱帯島嶼における土壌環境と農業 (社) 日本土壌肥料学会	81 (3)	267- 272	2010
全国の田畑の土の分布と性質をネットで検索-土壌情報閲覧システムの公開-技術と普及	高田裕介	全国農業改良普及職員協議会	48 (3)	57- 58	2011
土壌情報閲覧システム」を、インターネットで公開しました。	高田裕介	e-普及だより, 農林水産省	69	2-2	2010
全国の土の分布と性質をネットで検索-土壌情報閲覧システムの公開-, 農環研ニュース	高田裕介	農環研ニュース, (独) 農業環境技術研究所	89	3-5	2011

A new species of the subgenus <i>Artapocyrtus</i> of the genus <i>Metapocyrtus</i> (Coleoptera: Curculionidae: Entiminae) from Mindanao, the Philippines,	Hiraku Yoshitake	九州大学農学部昆虫学教室	50	115-119	2011
農林水産省委託プロジェクト研究「農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発」における分類学者の関わり	吉武啓, 馬場友希, 田中幸一	昆虫 (ニューシリーズ), 日本昆虫学会	13 (2)	93-103	2010
農業環境技術研究所所蔵日本産タマムシ科(昆虫綱: コウチュウ目) 標本目録	栗原隆, 吉武啓, 中谷至伸, 吉松慎一	農業環境技術研究所報告, (独) 農業環境技術研究所	27	141-159	2010
Butterflies collected in Coimbatore, Tamil Nadu, South India, with comments on its conservation significance, Butterflies(Teinopalpus),	Masaya Yago, Hiraku Yoshitake, Yasuhiro Ohshima, Raiichiro Katsuyama, Sivaperumal Sivaramakrishnan, Kadarkarai Murugan, Motomi Ito	日本蝶類学会	54	45-53	2010
A biological note on <i>Bagous spiculatus</i> OBrien et Morimoto (Coleoptera, Curculionidae), ELYTRA	Hiraku Yoshitake	日本鞘翅学会	58 (1)	1-2	2010
New record of <i>Euryarthrum elegans</i> Hayashi (Coleoptera, Cerambycidae) from East Kalimantan, Indonesia, ELYTRA	Hiraku Yoshitake, Takashi Kurihara, Tatsuya Niisato	日本鞘翅学会	38 (1)	41-42	2010
台湾からの移入種ゲットウトゲムネサルゾウムシ (コウチュウ目: ゾウムシ科) の沖縄島における分布状況について	吉武啓, 上地奈美, 平野幸彦	甲虫ニュース, 日本鞘翅学会	171	1-3	2010
千葉県と神奈川県におけるアマミオピアカサルゾウムシ (コウチュウ目: ゾウムシ科) の採集例	吉武啓	甲虫ニュース, 日本甲虫学会	172	32	2010
農業環境技術研究所・標本シリーズ5: 昆虫・クモ類のDNAバーコーディングに関連する標本コレクションおよびデータベースの構築	吉武啓, 馬場友希, 栗原隆, 吉松慎一, 中谷至伸	インベントリー, (独) 農業環境技術研究所	8	44-47	2010
農業環境技術研究所・標本シリーズ6: 堀川正美コレクション (カミキリムシ類)	栗原隆, 吉武啓, 吉松慎一	インベントリー, (独) 農業環境技術研究所	8	48-49	2010

茨城県南部で採集されたクモII, KISHIDAIA	馬場友希, 吉武啓	東京蜘蛛談話会	98	47-48	2010
沖縄島で採集されたクモ, KISHIDAIA	馬場友希, 吉武啓	東京蜘蛛談話会	98	45-46	2010
日本周辺における長距離移動性鱗翅類の研究	吉松慎一	やどりが, 日本鱗翅学会	227	16-20	2010
農業環境技術研究所所蔵日本産タマムシ科(昆虫綱: コウチュウ目) 標本目録	栗原隆, 吉武啓, 中谷至伸, 吉松慎一	農業環境技術研究所報告, (独) 農業環境技術研究所	27	141-159	2010

(3) 口頭発表

表 題	著 者	発表誌名 (出版元)	巻 (号)	頁	発行 年月
對馬誠也 (2010) eDNAを活用した効率的かつ高精度な土壌診断技術～土壌DNAの解析によって土壌の微生物性を評価する～	對馬誠也	第51回近畿アグリハイテクシンポジウム地力を見える化!～土の健康状態を科学的に捉える最近の研究から～ 第1回「明日の農と食を考える研究会」シンポジウム		15-19	2010
eDNAによる農耕地土壌の生物性解析・評価手法の開発	對馬誠也	日本土壌微生物生態学会2010年度大会講演要旨集			2010
生分解性プラスチック分解菌47-9菌株の分解酵素遺伝子の単離	野口(辻本)雅子, 小坂橋基夫, 北本宏子, 藤井毅, 鈴木健, 對馬誠也	日本菌学会第54回大会講演要旨集		65	2010
オオムギ葉面から分離された生分解性プラスチック分解菌からの効率的な酵素生産	小坂橋基夫, 中澤悠宏, 北本宏子, 野口(辻本)雅子, 鈴木健, 藤井毅, 對馬誠也	日本菌学会第54回大会講演要旨集		66	2010
新規の揮発性抗菌物質生産糸状菌による植物病原菌の生育抑制	小坂橋基夫, 對馬誠也	日本植物病理学会報	76 (3)	184	2010
デオキシニバレノール(DON)資化細菌Sphingomonas sp. KSM1由来の2種の新規酵素によるDON分解代謝	伊藤通浩, 石坂眞澄, 吉田慎一朗, 生長陽子, 小坂橋基夫, 對馬誠也	日本植物病理学会報	76 (3)	217	2010
DON/NIV 分解細菌の有するDON/NIV 分解関与酵素群および遺伝子群	伊藤通浩, 石坂眞澄, 吉田慎一朗, 生長陽子, 佐藤育男, 小坂橋基夫, 對馬誠也	日本カイコトキシン学会第68回学術講演会講演要旨集		6	2010

トリコテセン系かび毒を代謝する細菌由来P450酵素系,	伊藤通浩, 石坂眞澄, 吉田慎一郎, 生長陽子, 小坂橋基夫, 對馬誠也	日本土壤微生物学会 2010年度大会講演要旨集	P-3	2010
Purification and characterization of deoxynivalenol dehydrogenase from Gram negative bacterium SS5	Ikuo Sato, Michihiro Ito, Masumi Ishizaka, Yoko Ikunaga, Shigenobu Yoshida, Motoo Koitabashi, Seiya Tsushima	第26回日本微生物生態学会大会講演要旨集	150	2010
Unconverging the bacterial cytochrome P450 system capable of catabolizing mycotoxin deoxynivaleno	Michihiro Ito, Masumi Ishizaka, Shin -Ichiro Yoshida, Yoko Ikunaga, Ikuo Sato, Motoo Koitabashi, Seiya Tsushima	第26回日本微生物生態学会大会講演要旨集	90	2010
かび毒資化細菌 <i>Sphingomonas</i> sp. KSM1 の有する2種デオキシニバレノール初発分解酵素遺伝子	伊藤通浩, 石坂眞澄, 生長陽子, 小坂橋基夫, 對馬誠也	日本農芸化学会大会 講演要旨集2010年度 (平成22年度) 大会	280	2010
Effects of sampling time and environmental factors on bacterial, fungal and nematode community compositions in geographical Andosols in Japan,	Zhuhua Bao, Yoko Ikunaga, Yuko Matsushita, Shuhei Takamoto, Shigeru Niwa, Hirosuke Oba, Yasufumi Urashima, Hiroyuki Sekiguchi, Atsuhiko Kushida, Koki Toyota, Sho Morimoto, Yuko T. Hoshino, Hiroaki Okada, Masanori Saito, Seiya Tsushima	第26回日本微生物生態学会大会 PROGRAM & ABSTRACTS	111	2010

地理的に異なる黒ボク土における細菌・糸状菌・線虫相と各種環境要因との関係	包智華, 生長陽子, 松下裕子, 竹本周平, 丹羽慈, 大場広輔, 鈴木千夏, 長岡一成, 竹中眞, 村上弘治, 畔柳有希子, 浦島泰文, 関口博之, 串田篤彦, 豊田剛己, 森本晶, 星野(高田)裕子, 岡田浩明, 斎藤雅典, 對馬誠也	土と微生物	64 (2)	152	2010
ムギの葉面細菌数の動態と気象要因の関係	丹羽(松田)理恵子, 吉田重信, 古屋成人, 土屋健一, 對馬誠也	日本土壤微生物生態学会2010年度大会講演要旨集		P-47	2010
Changes of bacterial population and community on the leaf surface of wheat plant during the growing season	Rieko Niwa, Shigenobu Yoshida, Naruto Furuya, Kenichi Tsuchiya, Seiya Tsushima	第26回日本微生物生態学会大会 PROGRAM & ABSTRACTS			2010
イネから分離されたHerbaspirillum sp. 022S4-11株によるイネ育苗期における細菌性病害の生物防除	河原康二, 吉川知成, 吉田由久, 對馬誠也, 根岸寛光, 篠原弘亮	日本植物病理学会報	76 (3)	215	2010
日本産Burkholderia glumae のQuorum Sensing 物質 N-Acyl Homoserine Lactone 生産量について	加藤太朗, 吉田重信, 篠原弘亮, 根岸寛光, 對馬誠也	日本植物病理学会報	76 (3)	215	2010
生物的防除素材としてのイタドリ斑点病菌の感染・発病における環境要因	黒瀬大介, 古屋成人, 松元賢, Shaw, R.H., Djeddour, D. H., Evans, H.C., 對馬誠也, 土屋健一	日本植物病理学会報	76 (3)	216-217	2010
Genomovar を異にする Burkholderia cepacia complex 系統の血清型別について	土屋健一, 亀崎友加, 松隈弓子, 對馬誠也, 古屋成人	日本土壤微生物生態学会2010年度大会講演要旨集			2010
Validation and modification of soil carbon turnover model in Asia,	Yasuhito Shirato	The 2nd International Workshop on Carbon Sequestration and Climate Change Mitigation in		83-84	2010
田畑輪換の長期試験データを用いたRothCモデルの検証	白戸康人, 矢ヶ崎泰海, 西田瑞彦	日本土壤肥料学会講演要旨集	56	185	2010

RothCモデルを利用した我が国の農耕地における土壌炭素量変動の全国評価	矢ヶ崎泰海, 白戸康人	日本土壌肥科学会 講演要旨集	56	185	2010
土壌物理分画と同位体分析から見える土壌有機物の分解と安定化プロセス	和穎朗太, 白戸康人, 近藤美由紀, 内田昌男, 平館俊太郎	日本土壌肥科学会 講演要旨集	56	12	2010
Effects of experimental warming on heterotrophic soil respiration in a cultivated andisol in Japan: First two-year results	Ayaka Kishimoto, Seiichiro Yonemura, Rota Wagai, Miyuki Kondo, Mayuko Jomura, Yasuhito Shirato	ASA, CSSA, and SSSA 2010 International Annual Meetings			2010
Effects of experimental warming on heterotrophic soil respiration in a cultivated andisol in Japan: First two-year results	Kishimoto, A., S. Yonemura, R. Wagai, M. Kondo, M. Jomura, Y. Shirato	The 4th EAFES International Congress in conjunction with the 8th ILTER-EAP Regional Conference			2010
堆肥施用量と茎葉の処理に影響する要因	レオン愛, 小原洋, 大倉利明, 白戸康人, 谷山一郎	日本ペドロロジー学会 2010年度大会講演要旨集	38		2010
農耕地の土壌炭素モニタリング調査(定点調査)と2009年度の結果について	レオン愛, 小原洋, 大倉利明, 白戸康人, 谷山一郎	日本土壌肥科学会 講演要旨集	56	191	2010
土壌炭素プールの温暖化応答-微生物分解の温度依存性を規定する因子の解明	和穎朗太, 岸本(紅)文紅, 米村正一郎, 白戸康人, 平館俊太郎	日本生態学会第58回大会	D1-10		2010
Soil C dynamics and its temperature sensitivity along management-induced SOM gradient: Nature of Q10-substrate quality relationship	Rota Wagai, Ayaka (Mo) Kishimoto, Seiichiro Yonemura, Yasuhito Shirato, Syuntaro Hiradate	Organic matter stabilization and ecosystem functions Program	139		2010
Two pools of old carbon in a volcanic-ash soil revealed by sequential density fractionation	Wagai, R, Shirato, Y, Uchida, M., Hiradate, S.	American Geophysical Union 2010 Fall Meeting			2010

Bayesian inference of decomposition rate of soil organic carbon using a turnover model and a hybrid method of particle filter and MH algorithm	G. Sakurai, M. Jomura, S. Yonemura, T. Iizumi, Y. Shirato, M. Yokozawa	2010 AGU Fall Meeting Personalized Itinerary Planner and Abstract Book	B41 H-041 8		2010
土壤有機炭素分解過程における温度感受性の推定-Roth-Cモデルパラメータの逆推定-	櫻井玄, 上村真由子, 米村正一郎, 飯泉仁之直, 白戸康人, 横沢正幸	日本農業気象学会 2011年全国大会講演要旨	60		2010
稲体による根からの農薬の取り込みを考慮したPADDYモデルの開発-育苗箱施用および水面施用農薬への適用-	稲生圭哉, 堀尾剛, 岩船敬	日本農薬学会第35回大会講演要旨集	127		2010
農業水路に分布する水生植物の季節変化に対する空間構造の影響	池田浩明, 石坂眞澄, 山中武彦, 細木大輔, 稲生圭哉, 山本勝利	植生学会第15回大会講演要旨集	43		2010
農業水路モニタリングデータを用いた水生植物に対する高リスク除草剤の推定	池田浩明, 石坂眞澄, 山中武彦, 細木大輔, 稲生圭哉, 山本勝利	日本生態学会第58回全国大会講演要旨			2010
複合的影響を考慮した農薬の生態リスク評価 ~水稻防除体系を例に~	永井孝志, 稲生圭哉, 岩船敬, 横山淳史, 堀尾剛	日本農薬学会第35回大会			2010
育苗箱施用および水面施用による田面水、土壌および稲体中における農薬の動態	堀尾剛, 岩船敬, 稲生圭哉	日本農薬学会第35回講演要旨集	97		2010
数理モデルを活用した千葉県内主要水田土壌における田面水中農薬濃度の把握	山本幸洋, 稲生圭哉, 近藤圭, 渡邊裕純, 真行寺孝	日本農薬学会第35回大会講演要旨集	127		
土壌データベースを利用した有効水分容量の推定	神山和則	日本土壌肥科学会講演要旨集	56	101	2010
Phosphorus load potential estimated from phosphorus surplus in Japanese agriculture	S. Mishima, K. Kohyama	14th International Conference, IWA Diffuse Pollution Specialist Group: Diffuse Pollution and Eutrophication PROGRAM & BOOK	218		2010
Evaluation of Japanese agricultural N and P management by integrated environmental impact indicator in 1990 and 2005	Shin-IchiroMishima, Kazunori Kohyama	ASA, CSSA, and SSSA 2010 International Annual Meetings			2010

Changes in agricultural N use and environmental impact indicators in Japan from 1990 to 2005	Shinichiro Mishima, Hiroko Akiyama, Kazunori Kohyama, Kazuyuki Yagi	5th INTERNATIONAL NITROGEN CONFERENCE	149		2010
農業環境影響指標の構築と都道府県での影響評価及びその解析	三島慎一郎, 神山和則	日本生態学会第58回全国大会講演要旨	A1-10		2011
わが国の赤黄色土における粘土集積層と風化変質層の分類学的位置づけ	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 神山和則, 浜崎忠雄, 小原洋	日本土壌肥料学会講演要旨集	56	100	2010
日本の統一的土壌分類体系第二次案における「黄褐色特徴」の炭素含量の基準に関する検討	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 小原洋, 神山和則	日本ペトロロジー学会2010年度大会講演要旨	39		2010
包括的土壌分類, 第1次試案の検討について	小原洋, 大倉利明, 神山和則, 高田裕介, 前島勇治, 浜崎忠雄	日本土壌肥料学会講演要旨集	56	100	2010
精密土壌調査による黒ボク土造成相-火山放出物未熟土の判別	鹿沼信行, 庄司正, 小林逸郎, 谷山一郎, 神山和則, 戸上和樹, 大倉利明	日本ペドロロジー学会2010年度大会 講演要旨集	46		2010
包括的土壌分類の試み	大倉利明	日本土壌肥料学会講演要旨集	56	99	2010
精密土壌調査による黒ボク土造成相-火山放出物未熟土の判別	鹿沼信行, 庄司正, 小林逸郎, 谷山一郎, 神山和則, 戸上和樹, 大倉利明	日本ペドロロジー学会2010年度大会 講演要旨集	46		2010
Distribution and speciation of arsenic and iron around mottle and rice root in paddy soil	Noriko Yamaguchi, Yoshio Takahashi, Toshiaki Okura, Shingo Matsumoto, Tomohito Arao, Matthew A Marcus	ASA, CSSA, and SSSA 2010 International Annual Meetings			2010
わが国の赤黄色土における粘土集積層と風化変質層の分類学的位置づけ	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 神山和則, 浜崎忠雄, 小原洋	日本土壌肥料学会講演要旨集	56	100	2010
日本の統一的土壌分類体系第二次案における「黄褐色特徴」の炭素含量の基準に関する検討	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 小原洋, 神山和則	日本ペトロロジー学会2010年度大会講演要旨	39		2010

堆肥施用量と茎葉の処理に影響する要因	レオン愛, 小原洋, 大倉利明, 白戸康人, 谷山一郎	日本ペトロロジー学会 2010年度大会講演要旨集	38		2010
農耕地の土壌炭素モニタリング調査(定点調査)と2009年度の結果について	レオン愛, 小原洋, 大倉利明, 白戸康人, 谷山一郎	日本土壌肥料学会 講演要旨集	56	191	2010
丸亀図幅の代表断面における分類体系間の関係	小原洋, 高田裕介	日本ペトロロジー学会 2010年度大会講演要旨集	38		2010
わが国の赤黄色土における粘土集積層と風化変質層の分類学的位置づけ	小原洋, 大倉利明, 神山和則, 高田裕介, 前島勇治, 浜崎忠雄	日本土壌肥料学会 講演要旨集	56	100	2010
日本の統一的土壌分類体系第二次案における「黄褐色特徴」の炭素含量の基準に関する検討	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 小原洋, 神山和則	日本ペトロロジー学会 2010年度大会講演要旨	39		2010
堆肥施用量と茎葉の処理に影響する要因	レオン愛, 小原洋, 大倉利明, 白戸康人, 谷山一郎	日本ペトロロジー学会 2010年度大会講演要旨集	38		2010
農耕地の土壌炭素モニタリング調査(定点調査)と2009年度の結果について	レオン愛, 小原洋, 大倉利明, 白戸康人, 谷山一郎	日本土壌肥料学会 講演要旨集	56	191	2010
Estimation of soil carbon stock changes in Japanese agricultural soils using national resources inventory	高田裕介	International Workshop on evaluation and sustainable management of soil carbon sequestration in Asian countries			
わが国の赤黄色土における粘土集積層と風化変質層の分類学的位置づけ	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 神山和則, 浜崎忠雄, 小原洋	日本土壌肥料学会 講演要旨集	56	100	2010
日本の統一的土壌分類体系第二次案における「黄褐色特徴」の炭素含量の基準に関する検討	高田裕介, 前島勇治, 大倉利明, 小原洋, 神山和則	日本ペトロロジー学会 2010年度大会講演要旨集	39		2010
丘陵地帯の森林土壌からのCO ₂ ,CH ₄ ,N ₂ Oフラックスの空間変動? FM多摩丘陵における夏季および落葉季の比較	木村園子ドロテア, 岸本(莫)文紅, 大浦典子, 関川清広, 米村正一郎, 須藤重人, 早川敦, 南川和則, 高田裕介, 原宏	Japan Geoscience Union Meeting 2010			2010

丸亀図幅の代表断面における分類体系間の関係	小原洋, 高田裕介	日本ペトロロジー学会 2010年度大会講演要旨集	38		2009
パラワン島から発見されたカタゾウムシ属Apocyrtidius属(コウチュウ目ゾウムシ科)の1新種	吉武啓	日本昆虫分類学会第13大会講演要旨	2		2010
Macrocytus属(ゾウムシ科クチブトゾウムシ亜科カタゾウムシ族)の分類学的再検討(予報)	吉武啓	日本昆虫学会関東支部第47回大会プログラム	1		2010
三重県で発生したヘデラの害虫ゾウムシ(コウチュウ目ゾウムシ科)	吉武啓, 宮原慎一郎, 西野実, 鈴木賢	第55回日本応用動物昆虫学会一般講演プログラム	4		2011
四国におけるヤミサラグモ属の交尾器の多様化と種分化	井原庸, 馬場友希, 吉武啓	日本動物分類学会第46回大会講演要旨集	21		2010
農地周辺の草地における植生とクモ類の関係	馬場友希, 吉武啓, 栗原隆, 楠本良延, 吉松慎一, 平館俊太郎	日本蜘蛛学会第42回大会講演予稿集	13		2010
研究標本の利用促進にむけて-土生コレクションを例に-	栗原隆, 大澤剛士, 吉武啓, 吉松慎一, 中谷至伸, 安田耕司	第1回(新)日本甲虫学会大会講演要旨集	17		2010
海浜性甲虫ハマベゾウムシの遺伝的多様性について(予報)	工藤雄太, 小島弘明, 吉武啓, 馬場友希	日本昆虫学会関東支部第47回大会プログラム	1		2010
過去の情報を新技術で俯瞰するwebマッシュアップを用いた標本情報閲覧システム	大澤剛士, 吉武啓, 中谷至伸, 栗原隆, 吉松慎一	応用生態工学会第14回札幌大会	P7-2		2010
基盤情報整備と実現サービスを連動させる取り組み	大澤剛士, 吉武啓	第56回日本応用動物昆虫学会小集会プログラム	9		2011
ヤミサラグモ類の交尾器形態の多様性と進化	馬場友希, 井原庸, 吉武啓, 吉松慎一	第58回日本生態学会大会プログラム	68		2011
植生管理が農地周辺の草地に生息するクモ類群集に与える影響	馬場友希, 吉武啓, 栗原隆, 楠本良延, 吉松慎一, 平館俊太郎	第55回日本応用動物昆虫学会一般講演プログラム	13		2011
杉繁郎コレクションのデータベース化と公開	吉松慎一, 栗原隆, 吉武啓, 中谷至伸	日本鱗翅学会第57回大会プログラム・講演要旨集	26		2010

海を渡って長距離移動する チョウとガ	吉松慎一	日本鱗翅学会アサギ マダラプロジェクト 公開シンポジウム特 別講演			2010
杉繁郎コレクションのデータ ベース化と公開	吉松慎一, 栗原隆, 吉武 啓, 中谷至伸	日本鱗翅学会第57回 大会プログラム・講演 要旨集	26		2010
Current progress of DNA barcoding of Japanese Lepidoptera	Utsugi Jinbo, Toshihide Kato, Nozomu Utsuki, Osamu Kurashima, Masaya Yogo, Motomi Ito, Toshiya Hirowatari, Atsushi Kawakita, Takahiro Mano, Yoshitaka Sakamaki, Shin-ichi Yoshimatsu	Yuko T. Hoshino,		107	2010
農地周辺の草地における植生 とクモ類の関係	馬場友希, 吉武啓, 栗原 隆, 楠本良延, 吉松慎 一, 平館俊太郎	日本蜘蛛学会第42回 大会講演予稿集	13		2010
研究標本の利用促進にむけて- 土生コレクションを例に-	栗原隆, 大澤剛士, 吉武 啓, 吉松慎一, 中谷至 伸, 安田耕司	第1回(新)日本甲虫 学会大会講演要旨集,	17		2010
過去の情報を新技術で俯瞰す る web マッシュアップを用い た標本情報閲覧システム	大澤剛士, 吉武啓, 中谷 至伸, 栗原隆, 吉松慎一	応用生態工学会第14 回札幌大会,	P7-2		
ヤミサラグモ類の交尾器形態 の多様性と進化	馬場友希, 井原庸, 吉武 啓, 吉松慎一	第58回日本生態学会 大会プログラム	68		2011
植生管理が農地周辺の草地に 生息するクモ類群集に与える 影響	馬場友希, 吉武啓, 栗原 隆, 楠本良延, 吉松慎 一, 平館俊太郎	第55回日本応用動物 昆虫学会一般講演プ ログラム	13		2011
River confluence enhance vegetation and plant species diversity, Restroration and conservation of watershed ecosystems: linking ecology	Takeshi Osawa	hydrology and geology			2010

過去の情報を新技術で俯瞰する webマッシュアップを用いた標本情報閲覧システム	大澤剛士, 吉武啓, 中谷至伸, 栗原隆, 吉松慎一	応用生態工学会第14回札幌大会	P7-2	2010
基盤情報整備と実現サービスを連動させる取り組み	大澤剛士, 吉武啓	第56回日本応用動物昆虫学会小集会プログラム	9	2011
研究標本の利用促進にむけて-土生コレクションを例に-	栗原隆, 大澤剛士, 吉武啓, 吉松慎一, 中谷至伸, 安田耕司	第1回(新)日本甲虫学会大会講演要旨集	17	2010
生物多様性情報の整備と活用-標本情報を例に-	大場真, 小川安紀子, 真坂英一, 大澤剛士	日本生態学会第58年全国大会 自由集会 Ecoinformatics: 情報科学でやる生態学		2011

(4) 普及しうる成果

成 果	氏 名	発行年度
「気象, 土壌, 農地利用, 温室効果ガスに関する情報をまとめて取得できるwebシステム(gamsDB)」	桑形恒男, 須藤重人, 大澤剛士, 神山和則	2010
「全国土を詳細に区分できる包括的土壌分類第1次試案」	小原洋, 大倉利明, 高田裕介, 神山和則, 吉松慎一, 前島勇治, 浜崎忠雄	2010
「昆虫データベース統合イベントリーシステム」	吉武啓, 吉松慎一, 中谷至伸, 安田耕司	2010
「南西諸島で多発生した害虫は日本初発生のアフリカシロナヨトウである」	吉松慎一, 上里卓己, 指宿浩, 湯田達也	2010

(5) 主要成果

成 果	氏 名	発行年度
「赤かび毒デオキシニパレノールを分解する細菌 Nocardioides sp. WSN05-2株をムギ栽培圃場から分離」	對馬誠也, 生長陽子, 佐藤育男, 吉田重信, 小坂橋基夫, 伊藤通浩, 平舘俊太郎	2010
「日本の水田と黒ボク土畑に適合する改良RothCモデル」	白戸康人, 横沢正幸, 谷山一郎	2010
「水田で使用する農薬の河川における濃度変化を予測し地図上に表示するシミュレーションモデルの開発」	稲生圭哉, 岩崎亘典, 岩船敬, 堀尾剛	2010
「日本の農地土壌の物理的性質データベースSolphyJの作成」	江口定夫, 青木和博, 神山和則	2010

「微地形区分による農地の精密土壌図の作成」	大倉利明, 神山和則, 谷山一郎, 戸上和樹, 鹿沼信行, 庄司正, 小林逸郎	2010
「土生コレクション・オサムシ科の標本目録」	吉武啓, 栗原隆, 吉松慎一, 中谷至伸, 安田耕司	2010
「昆虫文献目録「三橋ノート」全476冊の画像の完全公開」	吉松慎一, 吉武啓, 中谷至伸	2010
「オサムシ科標本情報閲覧システム」	大澤剛士, 吉武啓, 栗原隆, 吉松慎一, 中谷至伸, 安田耕司	2010

(6) 知的財産権

成 果	氏 名	出願月日
イネ科植物の細菌性病害の防除剤および防除方法並びに該防除剤をコートした種子 (特願2010-217463) (特願2010-217463)	對馬誠也, 東京農業大学 (篠原亮, 根岸寛光)	2011. 9. 28 特許出願
大倉利明, 阿部勝男, 藤原基次他4名, 微粉碎機 (発明届名称: 簡易微粉碎器) (特願2010-086596)	大倉利明, 阿部勝男, 藤原基次他4名	2010. 4. 2 特許出願

(7) 所主催の研究会等

表 題	著 者	発表誌名 (出版元)	頁	発行 年月
Metagenomic approach to soil microbial diversity and functions, International Seminar on Enhancement of Functional Biodiversity Relevant to Sustainable Food Production in ASPAC	Takeshi Fujii, Sho Morimoto, Yuko T. Hoshino, Hiroaki Okada, Yong Wang, Haiyan Chu, Bao Zihua, Matushita Yuko, Seiya Tsushima	Food & Fertilizer Technology Center (FFTC) (独)農業環境技術研究所, (独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所	171-179	2010
土壌情報とモデルを利用した農地の土壌炭素量変化の全国推定	白戸康人, 矢ヶ崎泰海	農業環境インベントリー研究会 土壌インベントリーの整備と有効利用のためのシステム講演要旨集 (独) 農業環境技術研究所	14-15	2011
農地土壌の炭素蓄積に関する国内外の研究動向	白戸康人	第28回土・水研究会資料 (独) 農業環境技術研究所	19-22	

土壌情報とモデルを利用した河川における農薬濃度の推定, 農業環境インベントリー研究会	稲生圭哉	土壌インベントリーの整備と有効利用のためのシステム講演要旨集, (独) 農業環境技術研究所		
Geographic datasets used as activity data of models for agricultural and environmental problems	Kazunori Kohyama	International Workshop on Advanced Use of Satellite- and Geo-Information for Agricultural and Environmental Intelligence (MARCO)	140-144	2011
土壌モノリスの世界へようこそ・土壌モノリスが出来るまで	大倉利明	シンポジウム資料および展示用ポスター		2010
全国の土壌の統一的な分類 - 包括的土壌分類第1次試案の構築	小原洋	農業環境インベントリー研究会土壌インベントリーの整備と有効利用のためのシステム講演要旨集 (独) 農業環境技術研究所		
土壌情報閲覧システムの構築と利用	高田裕介	農業環境インベントリー研究会, (独) 農業環境技術研究所		2011
指標候補生物の生物学的情報 (全国共通, クモ類), プロジェクト「農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発」	吉松慎一, 吉武啓, 平舘俊太郎, 田中幸一	第3回シンポジウム環境保全型農業の取り組みの効果を計る/ポスター発表, 農林水産省農林水産技術会議事務局, (独) 農業環境技術研究所, (独) 農業生物資源研究所		2010
指標候補生物の生物学的情報 (全国共通, ゴミムシ類), プロジェクト「農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発」	吉松慎一, 吉武啓, 平舘俊太郎	第3回シンポジウム環境保全型農業の取り組みの効果を計る/ポスター発表, 農林水産省農林水産技術会議事務局, (独) 農業環境技術研究所, (独) 農業生物資源研究所		2010

研究協力・交流

(1) 国外での研究交流

氏 名	出張国	活動内容	期 間
吉武 啓	韓国水原、金泉市	クロツヤサルゾウムシ類のサンプリング及び生態調査	22.05.17～05.23
白戸康人	中国、北京	土壌炭素蓄積と農業分野の気候変動緩和に関する国際ワークショップ参加および研究打合せ	22.06.27～07.02
黒瀬大介	イギリス エジンバラ	共同研究課題「伝統的生物防除法」に関する研究打合せおよび野外調査、国際学会「IMC9」での研究発表	22.07.18～08.09
レオン愛	オーストラリア ブリスベン	第19回世界土壌科学会議(World Conference of Soil Science)参加	22.07.31～08.07
白戸康人	オーストラリア シドニー	IPCC専門家会合「温室効果ガスインベントリー構築のためのモデルと観測データの使用」	22.08.08～08.12
吉武 啓	ドイツ ドレスデン	ゼンケンベルク自然史コレクション関連研究	22.08.16～11.16
白戸康人	タイ バンコク、チェンマイ周辺	MARCOに基づく日タイ共同研究の打ち合わせ	22.09.19～09.24
大倉利明	タイ バンコク、チェンマイ周辺	MARCOに基づく日タイ共同研究の打ち合わせ	22.09.19～09.24
高田裕介	インドネシア ボゴール	MARCO-FFTC国際ワークショップ「アジアにおける土壌炭素蓄積の評価と持続的管理」出席	22.09.27～10.03
神山和則	台湾 台北	2010土壌・地下水汚染地における調査・修復・管理に関する台北国際会議出席	22.10.24～10.28
神山和則	台湾 台北	「土壌及び地下水汚染対策と実務」指導	22.11.29～12.02
大倉利明	ブラジル サンパウロ	IPCC-排出係数データベース会合出席	22.12.13～12.21
高田裕介	オランダ ワーゲニンゲン	ISRIC(International Soli Reference and Information Centre) 訪問、情報収集	23.01.25～01.29
レオン愛	オランダ ワーゲニンゲン	ISRIC(International Soli Reference and Information Centre) 訪問、情報収集	23.01.25～01.29

(2) 依頼研究員

氏名	所属	研究課題	期間
三室 元気	富山県農林水産総合技術センター	PCR-DGGE法等を用いた土壌微生物群集の解析手法の習得および土壌pHが植物の防御反応に及ぼす影響について分子レベルでの解析	22.09.01～ 09.29
生咲 巖 (きさき がん)	香川県農業試験場生産環境部門	アブラナ科の根こぶ病防除体系の開発に関する研究	22.10.01～ 12.28

(3) 技術講習生

氏名	所属	研究課題	期間
川合 浩司	富士フィルム(株)	PCR-DGGE手法の取得	22.04.06～ 04.08
工藤 雄太	東京農業大学農学部	昆虫類のDNAバーコーディングに関わる標本管理および分子実験技術・情報解析法の習得	22.08.01～ 23.03.31
須黒 達巳	筑波大学生命環境学群生物学類	昆虫・クモ類の標本情報の管理技術およびDNAバーコーディングによる主の同定法の習得	22.08.01～ 23.03.31
姜 桂英 (Guiying Jiang)	中国農業科学院農業資源与農業区画研究所	長期の施肥試験における土壌炭素動態に関するシミュレーション技術の習得	22.09.20～ 24.03.31
李 漢振	韓国農林水産食品部国立検疫院中部支院	アブラムシ及びアザミウマ分類同定技法	22.11.08～ 12.03
綿貫大祐	東京農業大学農学部農学科	蛾類の分類技術の習得	23.02.14～ 23.03.31
黒瀬 大介	農業環境インベントリーセンター対馬誠也	新規生物的防除法による外来性侵入雑草の制御技術の確立	22.04.01～ 25.03.31
宮崎 昌久	農環研名誉研究員	「鱗翅目データベースの開発および構築」に関する作業(北九州市立自然史・歴史博物館からの派遣)	22.06.15～ 23.01.15

(4) 特任研究員・教育研究研究生等

氏名	所属	期間
菅原秀明	特任研究員：国立遺伝学研究所	2010.04.01～ 2011.03.31

(5) 講師派遣等

氏名	講師派遣の内容	依頼者	期間
小原 洋	植物防疫に関する技術連絡会議	農林水産省関東農政局生産流通部農産課	2010.04.01～ 2011.03.31
高田裕介	茨城県農業総合センター 専門能力強化研修	茨城県農業総合センター	2010.08.18～ 2010.08.25
高田裕介	平成22年度関東ブロック 土壌保全対策技術研究会 講師	農林水産省関東農政局	2010.10.18～ 2010.10.22
高田裕介	平成22年度土壌由来温室 効果ガス・土壌炭素調査 事業 講師	土壌保全調査事業協議会	2010.11.08～ 2010.11.10
高田裕介	平成22年度換地計画推進 全国会議 講師	全国土地改良事業団体連合会	2010.12.06～ 2011.01.18
高田裕介	平成22年度土壌炭素貯留 モデル事業協議会講演会	近畿土壌炭素貯留モデル事業協議会	2011.01.11～ 2011.03.01
大澤剛士	平成22年度箱根自然講座 講師, 環境省 富士箱根 伊豆国立公園	環境省 富士箱根伊豆国立公園 箱 根自然環境事務所	2010.12.11～

(6) 外部委員会委員等

氏名	委嘱・応嘱先	委嘱・応嘱名	期間
對馬誠也	農林水産省消費・安全局 (植物防疫課)	植物防疫に関する技術連絡会議	2010.04.01～ 2011.03.31
對馬誠也	(独)種苗管理センター	調査研究評価委員会	2010.02.23～ 2011.02.22
對馬誠也	農業生物資源 ジーンバ ンク事業連絡協議会	農業生物資源 ジーンバンク事業連絡 協議会	2011.01.13～
對馬誠也	特定非営利活動法人近畿 アグリハイテク	第51回近畿アグリハイテクシンポ ジウムでの講演依頼	2010.09.21～ 2010.09.21
對馬誠也	農林水産省消費・安全局 (植物防疫課)	平成22年度土壌病害虫防除対策検討 会での講演依頼	2010.12.13～
對馬誠也	兵庫県	競争的資金戦略会議での講演依頼	2010.10.26～ 2010.10.27
對馬誠也	(独)日本学術振興会	「最先端・次世代研究開発支援プログ ラム」書面レビュー	2010.06.02-2010- 06.30

白戸康人	環境省((独)国立環境研究所受託)	平成22年度環境研究総合推進費課題検討会委員	2010.10.08- 2011.03.31
白戸康人	環境省(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)受託)	平成22年度森林等の吸収源ワーキング・グループ委員	2010.06.25～ 2011.03.31
白戸康人	(独)森林総合研究所	平成22年度森林吸収源インベントリー情報整備事業(枯死木、リター、土壌等の炭素蓄積量の把握)に関する検討委員会委員	2010.08.20～ 2011.03.18
白戸康人	環境省((独)国立環境研究所受託)	温室効果ガス排出量算定方法検討会森林等の吸収源分科会委員	2010.11.12～ 2011.03.31
白戸康人	農林水産省((株)三菱総合研究所受託)	農地・水・環境保全向上対策環境保全型農業推進調査事業ワーキンググループ委員	2010.09.17～ 2011.03.31
白戸康人	農林水産省(日本工営(株)東京支社受託)	「農地基盤における炭素貯留評価に関する検討会(平成22年度)」への参画	2010.08.17～ 2011.03.10
稻生圭哉	環境省水・大気環境局((社)日本植物防疫協会受託)	環境省農薬残留対策総合調査技術検討会 環境負荷解析調査分科会(技術検討委員)	2011.02.22～
稻生圭哉	環境省水・大気環境局((社)日本植物防疫協会受託)	環境省農薬残留対策総合調査技術検討会 水質農薬残留調査分科会(技術検討委員)	2011.02.25～
大倉利明	(財)都市緑化技術開発機構	「植生回復によるCO2吸収量算定手法に関する検討委員会」委員	2010.10.01～ 2011.03.31
高田裕介	農林水産省関東農政局	平成22年度関東ブロック 土壌保全対策技術研究会	2010.10.18～ 2010.10.22
高田裕介	(独)農業・食品産業技術総合研究機構	平成22年度共通基盤試験研究推進会議土壌肥料部会での話題提供	2010.12.20～ 2011.02.22

(7) 学会委員

氏名	委嘱・応嘱先	委嘱・応嘱名	期間
對馬誠也	日本植物病理学会	評議員	2010.04.17～ 2011.03.27
對馬誠也	日本植物病理学会バイオコントロール研究会	会長	2009.04.01～
對馬誠也	日本土壌微生物学会	評議員	2005.06～2011.5
對馬誠也	日本土壌微生物学会	財政問題将来検討委員会委員	2005.6～
對馬誠也	日本土壌微生物学会	土壌微生物教育委員会委員	2005.6～
對馬誠也	日本微生物生態学会、 日本土壌微生物学会	M&E編集委員	2007.01～

對馬誠也	日本土壤微生物学会	選挙管理委員長	2008.10～
對馬誠也	Nature Publishing	Nature reader panel	2008.10～
白戸康人	日本ペドロロジー学会	幹事（広報・HP担当）	2010.04.01～ 2011.03.31
稻生圭哉	日本農薬学会	農薬環境科学研究会委員	2009.04.01～ 2011.03.31
小原 洋	日本ペドロロジー学会	評議員	2010.04.01～ 2012.03.31
小原 洋	日本ペドロロジー学会	幹事	2010.04.01～
高田裕介	日本ペドロロジー学会	ペドロジストトレーニングコース世話人	2010.10.25～ 2010.11.03
吉武 啓	日本ゾウムシ情報ネットワーク	ニュースレター編集	2010.04.01～
大澤剛士	日本生態学会	大会企画委員	2010.04.01～
大澤剛士	日本生態学会(関東地区会)	地区会幹事	2011.01.01～
大澤剛士	応用生態工学会	若手の会運営委員	2010.01～

(8) 同定依頼・技術相談等

件 名	件 数
土壌採取・分析法、手法に関する相談（方法・手法に関する相談）	2
土壌特性に関する相談（分類・性質に関する相談）	5
昆虫同定	20
昆虫の学名・種名・文献等に関する相談	7
昆虫標本に関する相談	8
微生物に関する同定、技術相談	8
農薬の動態等に関する相談	3

(9) その他

件 名	期 間
農業環境技術研究所一般公開インベントリー展示館公開	22. 04. 16
インターンシップ受入	22. 9. 13～17
つくばちびっ子博士2010－昆虫採集標本作製教室	22. 07. 21
つくばちびっ子博士2010－インベントリー展示館公開	22. 08. 04, 08. 18
アグリビジネス創出フェア2009への出展	22. 11. 24～26
農業環境インベントリー研究会開催（土壌インベントリーの整備と有効利用のためのシステム）	23. 2. 24

付 録

在職者とその動き

氏 名	職 名	期 間	備 考
對馬 誠也	センター長	21. 4. 1～	
神山 和則	上席研究員	18. 4. 1～	
小原 洋	主任研究員	19.10. 1～	
大倉 利明	〃	18. 4. 1～	
高田 裕介	任期付研究員	21. 4. 1～	
大澤 剛士	〃	22. 4. 1～	
白戸 康人	主任研究員	20. 1. 1～	
稲生 圭哉	〃	18. 4. 1～	
吉松 慎一	上席研究員	18. 4. 1～	
中谷 至伸	主任研究員	18. 4. 1～	
吉武 啓	任期付研究員	20. 4. 1～	
菅原 秀明	特任研究員	21. 5. 1～	
宮崎 昌久	名誉研究員	21. 4. 1～	
浜崎 忠雄	名誉研究員	21. 8.21～	
木代 玲子	補助員	18. 9.25～	
レオン 愛	農環研特別研究員	20. 6.25～	
齋藤 猛雄	契約研究員	18.11.13～	
増田 康代	補助員	18. 4. 1～	
渡辺寿美子	〃	18. 4. 1～	
土屋 紀明	〃	22. 6. 1～	
中村加代子	〃	20. 1.15～	
矢ヶ崎泰海	農環研特別研究員	21. 4. 1～	
姜 桂英	技術講習生(中国)	22. 9.20～	
倉松 晃子	補助員	20. 8. 1～	
井澤眞知子	〃	18. 4. 1～	
前原 一慶	〃	19.11. 1～	
赤坂 泰基	〃	19.12. 1～	
栗原 隆	契約研究員	21. 5. 1～	
馬場 友希	契約研究員	21. 6. 1～	
栗原 俊子	補助員	21. 7. 1～	
包 智華	農環研特別研究員	21. 4. 1～	
松下 祐子	契約研究員	21. 4. 1～	
丹羽理恵子	契約研究員	21. 4. 1～	
黒瀬 大介	JSPS特別研究員	22. 4. 1～	

佐藤 育男	契約研究員	22. 4. 1～	
藤波 優美	補助員	22. 11. 1～	
辻 佑季子	〃	22. 11. 1～	
松本和賀子	〃	21. 4. 1～	

(3 ヶ月以上在籍者)